

心理面でのサポート体制の強化を目指し 精神保健福祉士（心理指導担当職員）が入りました♪



令和3年4月より、「放課後等デイサービスあんじゅこぶち」に入社しました
精神保健福祉士にインタビューしてみました。

Vivantグループに入社した
きっかけは？

子どもの頃の失敗体験や辛い記憶等は、
成長後の性格や行動にも影響を与えていると考えています。
その体験から本来の力が発揮できず、自分自身で諦めることが
ないように、気持ちに寄り添った支援を行うことで、少しでも
「関わってよかった」と思ってもらえるような支援が
行いたいと考えたからです。



精神保健福祉士
心理指導担当職員
小柳 萌子

仕事をする上で大切にしている
ことは何ですか？

日々の生活の中での悩みや、障害からくる困りごと、
得意な分野から伸ばせること等、1人1人の特性を
活かした支援が行えるように、「相手を知る」ことを大切にしています。

また、社会での生きづらさを抱えるお子様やそのご家族に寄り添い、支援を行うという意
識を常に持ち続けることで、必要な情報を自分自身が「知る」ことも大切にしてい
きます。



どんな思いで子どもたちと
関わっていますか？

1人1人のお子様と向き合い、本人のニーズを探し出す
ことで、現状の困りごとから将来を見据えた支援が行える
ようにしたいと思っています。

将来、お子様が成長した時に「あんじゅに出会えてよかった」
と思っただけのような支援を行えるようにしたいと思います。
その過程で、ご家族、関係者の方の求めるニーズも含めた支援が実現できるような関わりを
目指していきます。



今後あんじゅこぶちをどんな場所に
していきたいでしょうか？



あんじゅに通うお子様に対して、精神的ケアを主とした
関りを通じて、安心して通っていただけるような空間の提供を
行い「ここに通いたい」と思ってもらえる場所にしていきたいです。

また、将来的に放課後等デイサービスを卒業した後のことも相談
できるよう取り組みたいと思っています。お子様とご家族の意見を大切に、
社会資源の情報提供や、どのようなサービスが必要とされるかを一緒に検討していくことで、
気軽に相談できる場として活用していただけるようにしていきます。



心理指導担当職員を配置し、

お子様たちの心理面のサポートはもちろんのこと、

ご家族様からの相談援助等もより専門的に

行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

